

新都市の新しい顔に

新都心公営住宅
建設に着手

「21世紀の街づくり」をめ
ずす那覇新都心地区におい
て、新都心公営住宅建設工事
の安全祈願祭が1月26日に、
関係者が多数参列して行われ
ました。

計画の基本理念にもとづい
て、噴水やせせらぎ、すべり
台などを設置した内庭を囲む
ようにした4つの棟で構成さ
れます。総戸数は135戸で、
2LDKを59戸、3LDKを
また、「環境共生

新都心公営住宅は、現在建築中の県営住宅に次ぐ大規模な集合住宅で、新都心地区内の「集合住宅地区」の一角を形成します。

76戸建設し、駐車場も135台分整備します。

特徴としては、平成12年4月に施行された「那覇市福祉のまちづくり条例」の基準を

総事業費は用地費を含めて40億円で、平成14年7月に完
成予定です。

設計に取り入れて廊下などの
共用部分のバリアフリーと14
戸の身障者向けの住戸が計画

建物は、居住者の日常的な
交流を育みやすくする住空間
されていることです。
他の住戸についても高齢化

社会への対応として
住戸内はすべてバリ
アフリーにし、室内
での車イスの使用も
可能になっています。

また、「環境共生
住宅」としての位置づけのものとして以来、
21団地6、2822
戸を建設してきましたが、ま

工事の安全を願ひ、
者 (1月26日)

せらぎのポンプ運転への送電を行う「太陽光発電施設」、各住戸のトイレ用水を供給する「再生水利用施設」、散水用水をまかなう「雨水利用施設」などの計画が施されています。

市では、昭和36年に旧安謝市営住宅を第1号として建設

だまだ入居者募集時の応募は高い倍率になっています。

今回の公営住宅建設が市民への良質な住居の提供とともに、新都心地区内の基盤整備大規模複合型商業施設、福祉施設などの公共施設や民間施設の早期建設の「呼び水」となることが期待されています。



工事の安全を願い鍬入れする翁長市長はじめ関係者（1月26日）

日本のやきもの
日本民藝館名品展

北は青森県の悪戸焼～南は沖縄県の壺屋焼まで

やちむんの里「壺屋」に、各地で収集された生活感あふれる焼物を鑑賞できることは、開館して3年目の壺屋焼物博物館で、北は青森県の悪戸焼、壮観です。

から南は土縄県の壺屋焼までの名品52点を一堂に取り揃えた特別展「日本のやきもの」

3月11日まで、展示されています。是非この機会に名工たちの作品に触れてみませんか。

日本民藝館名品展」が2月3日からスタートしました。開催初日の午後5時から、壺屋の陶工や陶器「日本の焼物」から「壺屋焼」

愛好家など多数の方々がつめ
かけ、日本各地で日常雑器と
して使われていた展示品の陶
を考えようとガジュマルの樹
の繁る広場でフオーラムが行
われました。

器にみえたり。または、日本
本民藝館芸芸員尾久彰三氏に
よる解説にも熱心に聞き入つ
て暖かい沖縄でも、夕方にな
ると冷え込み、参加者は火鉢
で暖をとりながら、友の会が

ていました。展示品の中には、つい最近まで使用されていたものや、青なが、つゆ云流と呆らなが

大徳利や大皿など、なぜ、このような巨大陶器が生活雑器として使われているのか。巨大徳利や大皿から生まれた民芸品だから美しいのです」と話し、壺屋焼

形や色づかいなど観てい
ていたのか不思議ですが、
を絶賛しました。



広
し
晴
ら
し
た

の小空間にしながら日本

人事



の趣向をこら
屋焼」の素

ゼロエミッション推進
準備室が設置されたのに
ともない、1月23日付、
里ならではの
工芸品の「す
いました。

大田和人経済文化部長が
室長として兼務発令され
ました。



の伝統あり
むん、語り
やちで、語
場さを



「陶磁器に見る大交易時代」に続き2度目の壺屋焼物博物館開館記念特別展として、日本民藝館が収蔵している「日本各地の自然や風土の中から生まれ育つた焼物」のうち、27県36産地の代表的な民芸品が紹介されました。壺屋焼も民藝運動のメンバーにより、技術の高さや暮らしの中にある美しい陶器として紹介されています。19世紀作の壺屋焼と現焼物との変化を知る機会にもなります。

充実した検査が可能に
～那覇市立病院に内視鏡
センターがオープン～



機器もスタッフも充実した体制で業務を開始した内視鏡センターの室内

那覇市立病院では、2月1日に内視鏡センターを開設しました。これまで1台の検査機器と医師一人、看護婦三人で検査（胃カメラなど）に対応していましたが、センターの開所により検査機器が二台に増え、専門の医師も6人体制になり、より充実した検査（食道から十二指腸まで）が行えるようになりました。

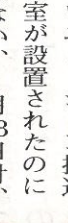
検査機器の技術革新は目覚ましく、市立病院においても上部消化管内視鏡検査の需要も増える傾向になり、機器の充実と需要に対応できる施設の整備が待たれていました。

開所したセンターは、これまでの検査室を約2倍の面積に拡張し、検査後の経過観察を行うためのリカバリールーム（回復室）やより徹底した器具の洗浄・消毒を行う洗浄室を備え、より安全で苦痛の少ない「患者さんにやさしい内視鏡」をめざします。

詳しいことは、那覇市立病院内視鏡センター ☎ 884-5111（内477）までお問い合わせください。

人事

ゼロエミッション推進
準備室が設置されたのに
ともない、1月23日付、
大田和人経済文化部長が
室長として兼務発令され
ました。



ではならぬの里のやちむんや
「壺芸品の伝統、を場で語りあいました。」



やちむんの里ならではの趣向をこらした広場で、伝統工芸品の「壺屋焼」の素晴らしさを語りあいました。

那霸市育英会奨学金貸与生募集

貸与金額	県内大学等（若干名）…30,000円（月額） 県外大学等（若干名）…50,000円（月額）
応募資格	引き続き1年以上那覇市に住所を有する 方の子弟で学校教育法に定める高等専門 学校、大学及び大学院その他それに相当 すると認められる学校に在学し、学業、 人物共に優秀で健康であり、入学後学資 の支弁が困難と認められる方。
募集人員	若干名
申込期間	平成13年4月2日（月）～4月26日（木）まで ＊土・日を除く9時から17時まで受付

問い合わせ 那覇市育英会（那覇市教育委員会3階）
☎853-5775（内線134）

那覇市療育センター学齢児保育募集

目 的	みんなで楽しく遊びながら、日常生活における基本的動作および集団生活への適応力を身につける
対 象	市内在住で幼稚園、小学校および盲学校、ろう学校、養護学校の小学部に就学している障害をもつ児童
実施期間	平成13年4月～平成14年3月
実施日時	週一回（月曜または水曜）午後1時～4時
募集人員	20人（申込多数の場合、抽選にて決定します）
募集期間	平成13年4月9日（月）～4月13日（金）

お申込み・お問い合わせ

障害療育センター（TEL・FAX 858-5206）

平成13年度 那覇市地域福祉基金助成団体の募集

助成事業：高齢者や障害者などに対する在宅福祉の
向上・健康・生きがいづくりやボランティア活動の活性化に関する事業等

応募資格：助成対象事業を行う
福祉団体及びボラン
ティア団体等

助成金：1事業あたり
100万円まで
をめどとする。



応募期間：平成13年3月1日(木)～同年4月20日(金)

応募窓口：福祉総務課 ☎862-9002

